




令和4年度 基本評価調書①		所管部局	農政部	所管課	農政課	農村設計課
施策名	農村活性化対策の推進			施策コード	0609	
政策体系(中項目)	農林水産業の持続的な成長			政策体系コード	2(1)A	
関連重点戦略計画等	創生総合戦略、強靱化計画					事務事業数
SDGs				総合判定	概ね順調	
予算額(千円)	R4	15,140,827	R3	15,799,916	R2	15,783,584

施策目標	地域の創意工夫と特色ある資源を活かした農村地域の活性化及び農業・農村が有する多面的機能の発揮に向けた地域における共同活動を促進する。また、本道農業・農村の役割・機能に対する道民のコンセンサスづくりを推進する。	
現状と課題	農村地域では人口減少や高齢化の急激な進行により地域の活力低下が懸念され、定住条件改善の取組や、所得の向上、都市との交流など関係人口の拡大などが求められている。また、本道農業・農村を将来に引き継いでいくためには、農業・農村に対する道民の理解の促進が不可欠である。	
前年度二次評価意見		対応状況(R4.3時点)

	今年度の取組	実績と成果
主な取組	<p>農業や観光業等多様な主体が地域ぐるみで取り組む「農村ツーリズム」を推進するため、相談体制の整備や地域における組織体制の強化、受入人材の育成などの取組を実施。</p> <p>コンセンサスづくりの推進としては、農業者の活動支援、ホームページや情報誌、SNSを活用した情報発信によるふれあいファーム登録農家の支援等を行っていく。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関及び農泊地域等で構成する「北海道農泊推進ネットワーク会議」を設置し、国の農泊事業や道の取組方針等について情報共有し、関係機関との連携を強化。また、取組地域の掘り起こしや意識の醸成を図るセミナー等を開催。〔道内のグリーンツーリズム関連施設数 H12年:1,062件 H22年:2,252件 R3年:2,498件〕(道内農泊地域(国の農泊推進対策が採択された地域数 R元年:42 R2年:44 R3年:45)〕 農業者や農業者と農業関係以外の団体・教育関係機関などが連携して行う農村と都市住民の交流活動や活動の支援(R元年度:6件 R2年度:3件 R3年度:5件)、情報誌の発行(年2回)、道のHP、SNSによる情報発信等を実施。(ふれあいファーム登録数(累計)R元年度:864、R2年度:806、R3年度:794)

連携状況	R3年7月に農林漁業や観光の関係機関や大学、地域の事業実施主体等を構成員とする「北海道農泊推進ネットワーク会議」を設置。農政部や経済部、水産林務部が参画。地域の農林漁業に根ざした滞在型観光として旅行者を地域ぐるみで受け入れる農村ツーリズムの推進に向け、多様な主体が連携。プロモーションや人材育成の事業の他、農泊の取組を実施している地域(実施体制あり)や今後農泊を目指す地域について、予め選定基準等を設け、地域からの選定申請を受けて本組織が選定。
緊急性優先性	農村地域の活性化に向けて、所得の向上や都市との交流など関係人口の拡大が引き続き求められていることから、「国の農業政策に関する提案」の中で、「農泊」の推進、「多面的機能支払」に係る予算の確保と負担の軽減について、国へ要請。「農泊」については農山漁村振興交付金(農泊推進対策)の予算を確保すること、多面的機能支払交付金に必要な予算を確保するとともに、地方財政措置の充実も含めて国庫負担で対応することなどを要請。

令和4年度 基本評価調書②	施策名	農村活性化対策の推進	施策コード	0609
----------------------	------------	------------	--------------	------

〈成果指標の達成状況〉 ⇒ 3つ以外の指標は、補助指標調書に記載

指標名①	増加	%	R元年度	R2年度	R3年度	最終目標(R4)	達成率	指標判定
農村ツーリズムの受入活動実践農家の割合	目標値		6.8	6.9	7.0	7.1	102.9%	A
	実績値		6.8	6.8	7.2			
設定理由	総農家戸数に占める農村ツーリズムの受入施設数の割合を、北海道創生総合戦略に基づき、農村ツーリズムの取組の進捗状況を測る指標として設定。							
分析（主な取組と成果）								
関係機関や団体と連携して、農村ツーリズムの推進に向けた情報共有や地域の構想づくりの支援などを実施したことから、総農家戸数に占める農村ツーリズムの受入施設数の割合は増加している。								

指標名②	維持	千ha	R元年度	R2年度	R3年度	最終目標(R7)	達成率	指標判定
多面的機能支払の取組面積	目標値		734	734	768	768	101.2%	A
	実績値		768	776	777			
設定理由	多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動の取組対象となる農用地面積を、北海道創生総合戦略に基づき、地域活動への支援の進捗状況を測る指標として設定。							
分析（主な取組と成果）								
多面的機能支払事業の着実な実施により地域の共同活動の取組が支援されており、効果が認められる。								

指標名③	維持	%	R元年度	R2年度	R3年度	最終目標(R7)	達成率	指標判定
ふれあいファームに登録している農家の割合	目標値		2.8	2.8	2.8	2.8	89.3%	C
	実績値		2.5	2.5	2.5			
設定理由	第6期北海道農業・農村振興推進計画に基づき、ふれあいファーム登録制度の進捗状況を測る指標として設定。							
分析（主な取組と成果）								
離農や高齢化、コロナの影響による行動制限などにより、登録をやめる件数が増えているが、道のホームページやSNS、情報誌を活用した情報発信など、ふれあいファーム登録農家の支援に向けた取組を推進している。								

【総合判定】

連携状況	○	緊急性 優先性	○	指標判定	B	総合判定	概ね順調
-------------	---	--------------------	---	-------------	---	-------------	------

翌年度に向けた 対応方針	対応方針番号	内容
	①	多面的機能支払の取組や農村ツーリズムの受入体制の整備を着実に推進する。ふれあいファームは平成9年度に登録を開始して以来、都市住民に農村の魅力を感じてもらい交流拠点としての役割を果たしてきた一方、離農や高齢化に加え、コロナ禍の影響などにより登録数が減少しており、ホームページや情報誌などによる継続した情報発信の取組等を通して、新規登録の確保と登録農家の支援に努める。
	②	
	③	

令和4年度 基本評価調書③	施策名	農村活性化対策の推進	施策コード	0609
---------------	-----	------------	-------	------

<二次政策評価>

R4年度 二次政策 評価	
--------------------	--

二次政策 評価への 対応			
R5 施策の 方向性	対応方針番号	方向性	関連する事務事業 (新規・拡充)
	①	・新規組織の立ち上げや活動継続支援のため、市町村や関係団体と連携した説明会等を開催するなど、多面的機能支払の取組を着実に推進する。農村ツーリズムについては、コロナの影響により、旅行客の激減や感染への不安による受入事業者の意欲低下等を招いているため、コロナ以前の受入体制に回復できるよう、地域ぐるみでの受入体制づくりや人材育成支援を目的としたセミナー等の開催など、農村ツーリズムの取組を推進する。ふれあいファームについては、登録農場を維持していくため、道のホームページやSNS、情報誌を活用した情報発信などにより、広く道民に周知を行うとともに、活動に対する補助を行うことにより、登録農家の支援に向けた取組を推進していく。	新規：農業・農村コンセンサス形成総合推進事業費（農村ツーリズム再生事業）
	②		
	③		
R5新規事業数	1		

令和4年度 事務事業評価調書

施策名 農村活性化対策の推進

施策コード

0609

整理番号	重複施策	経費区分	事務事業名	事務事業概要	課・局 室名	令和4年度						令和4年度		ACTION 結果への対応(令和5年度)			
						前年度からの繰越事業費(千円)	事業費(千円)	うち一般財源	執行体制			フルコスト(千円)	一次政策評価		二次政策評価意見	次年度方向性	二次評価意見への対応状況
									本庁	出先機関	人工計		対応方針番号	方向性			
0122		一般	農業国際交流推進事業費	・青年農業者等の農業先進国への派遣研修や、視察者の受入れなどによる海外との交流推進	農政課		1,323	1,323	0.5	0.0	0.5	5,215					
0123		一般	農業・農村コンセンサス形成総合推進事業費	・農業者等が行う農業・農村に対する道民コンセンサスの形成に向けた取組への支援等	農政課		17,188	17,188	1.3	0.0	1.3	27,307	①	改善(指標分析)		改善	
0913		一般	中山間ふるさと・水と土保全対策事業推進費	・中山間ふるさと・水と土保全対策事業に係る調査研究事業、研修事業等の実施	農村設計課		27,012	12,612	1.8	1.4	3.2	51,921					
0914		一般	農山漁村振興交付金推進費	・農泊に関する講習会の開催、活動地区の調査、普及啓発	農村設計課		2,500	0	0.5	0.0	0.5	6,392					
0915		事務	農山漁村振興交付金に関する事務	・農山漁村振興交付金の調整事務	農村設計課		0	0	0.4	0.1	0.5	3,892					
0917		事務	子ども農山漁村交流プロジェクトに関する事務	・受入協議会の支援等に関する事務	農村設計課		0	0	0.2	0.4	0.6	4,670					
0918		事務	滞在型余暇活動に資するための機能の整備に関する事	・市町村計画の指導審査に関する事務	農村設計課		0	0	0.1	0.0	0.1	778					
0919		事務	グリーン・ツーリズムの受入体制整備に関する事務	・グリーン・ツーリズムの受入体制整備に関する事務	農村設計課		0	0	0.8	2.0	2.8	21,795					
0920		事務	農山漁村振興交付金	・市町村等の要望等の把握、各種支援等相談事務、事業執行に伴う予算執行事務	農村設計課		0	0	0.4	2.5	2.9	22,574					
0921		事務	農村振興の政策企画及び総合調整に関する事	・農村振興の政策企画及び総合調整に関する事務	農村設計課		0	0	0.5	0.0	0.5	3,892					
0922		一般	多面的機能支払事業費	・多面的機能を支える地域の共同活動を支援するための交付金事務	農村設計課		9,212,311	2,999,530	0.1	0.1	0.2	9,213,868			【事務事業のコスト】 国に対し、地方負担が生じないよう、国負担のみで実施可能な制度とするよう強く要望すること。	地方負担が生じないよう、国庫負担のみで対応するよう令和6年度の国費提案に向け検討を行う。	
0923		一般	中山間地域等直接支払交付金	・中山間地域等において農業生産条件の不利を補正することによる生産活動を支援するための交付金事務	農村設計課		5,829,950	1,978,058	4.0	4.7	8.7	5,897,671			【事務事業のコスト】 国に対し、地方負担が生じないよう、国負担のみで実施可能な制度とするよう強く要望すること。	地方負担が生じないよう、国庫負担のみで対応するよう令和6年度の国費提案に向け検討を行う。	
0924		一般	中山間地域等直接支払推進交付金	・中山間地域等直接支払事業を円滑に推進するための推進交付金事務	農村設計課		29,597	0	2.4	2.9	5.3	70,852					
0925		一般	中山間地農業ルネッサンス推進事業費	・地域の創意工夫あふれる取組や支援制度の活用事例の紹介等を推進するための推進交付金事務	農村設計課		17,097	0	0.3	0.1	0.4	20,211					
0926		一般	地域がうらおう農村ツーリズム発展事業費	・多様な業種による体験プログラム、受入体制づくり支援	農村設計課		3,849	2,404	0.2	0.5	0.7	9,298					
0927		一般	棚田地域振興緊急対策事業費	・棚田地域振興法に基づき棚田地域の振興に取り組む地域を支援するための交付金事業	農村設計課		0	0	0.1	0.1	0.2	1,557					
計							0	15,140,827	5,011,115	13.6	14.8	28.4					